

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月の産業」(70 時間)		
「大月の産業～どんな産業があるのかな～」(20 時間)		
4	①大月の自然で学んだことや総合的な学習の時間について振り返る。	
5	①振り返ったことから大月の産業について考え、大月ならではの産業について出し合う。	
5	②関心を持った大月の産業について調べる。	
6	③調べた産業について知名度と歴史の予想を座標軸にまとめる。	○大月町役場 産業振興課
6	②まとめた座標軸と事実とを比較するため、産業振興課の人に話を聞く。	
7	④予想と事実とを比較し、調べていきたい産業について話し合う。	
9	②柿羊羹を美食する。	
「大月の産業～詳しく知りたい大月の産業～」(35 時間)		
9	①小単元 1 を通して、さらに詳しく知りたい産業について話し合う。	
10	②柏島クロマグロの餌やり体験	○マグロの餌やり体験(柏島)
10	①詳しく知りたい産業を柿羊羹に絞り、有田有為堂へ話を聞きに行く計画を立てる。	・大洋エーアンドエフ
11	②有田有為堂へ赴き、その方々の思いや願いに触れる。	○有田さん家族
11	②ウバメガシ植樹祭の参加	○備長炭生産組合
11	③聞いた話を整理していき、そこには思いや願いがあることに気付く。	・中田巖(組合長)
12	④整理したことをまとめ、自分たちにできることを考える。	
「大月の産業～わたし達にできることは何だろう～」(15 時間)		
1	①柿羊羹を作っている有田さんの思いや願いを知ってもらうためにはどうすればよいのかを考える。	
2	②新聞をどのように作ればよいのかを、国語の教科書やインターネットを活用して調べる。	
2	②備長炭の炭窯体験	○備長炭生産組合
3	③新聞を作成する。	・中田巖(組合長)
3	④有田有為堂、タンプルタン、ふれあいパークにお願いして、新聞を貼らせてもらう。	○有田さん ○ふれあいパーク

	③1年間の総合的な学習の時間を振り返り、5年生の学習へ繋げていく。	
--	-----------------------------------	--